

3段目の引き出し

わが家の「暮らし」を考えてみようシート③

本人を中心にした、「暮らし」の振り返りシートです。

I. 「こんな風に暮らしたい」

どんな風に暮らしていきたいですか。漠然とでも、理想を書いてください。

II. 「こんなことをやってみたい」

何かやりたいと思っていることはありませんか？ できる・できないはともかく、やってみたいことを書いてください。

III. 「こんな風にかかわりたい」

家族は気持ちの上で、どんな風にかかわりたいと思っているのでしょうか。

IV. 「こんな風にかかわれる」

現実的に客観的に考えてみて、どのようにかかわることができるのでしょうか？ 家族の構成・年齢・就労状況・時間的な余裕・健康・経済・性格・人間関係など勘案して考えてください。

V. 「家族構成」

家族構成を書いてください。遠くに住んでいる人も、心の距離が近ければ入れてください。男性は□、女性は○、死亡は×、婚姻関係は＝で表してください。同居は実線で囲んでください。ケアプラン作成の中心になる人に☆、主たる介護者に◎をつけてください。

VI. 「暮らしている家の間取り」

家はどんな間取りですか？ 段差や不便な箇所についても書いてください。

VII. 「近隣関係」

近隣関係はいかがですか？ 近所づきあいの有無、近所で特に行き来している家の有無などについて書いてください。

VIII. 「わが家流、「暮らし」「介護」についての考え・方針」

要介護者を中心にした視点でわが家流の暮らし観、介護観を書きます。世間一般の「常識」にしばられる必要はありません。家庭の数だけパターンがあるはずですよ。

☆ この引き出しはそれぞれの生活観や家族観が浮き彫りになる、かなり「こわい」引き出しです。さらさらと簡単には書けないと思います。

家族みんなで話し合うことも必要になってくるでしょう。家庭の中で考えが違ったりすることも当然あるはずですよ。いろんな考え、思いを出し合ってください。

そのあと解決に向けて知恵をしぼり、外部の意見を聞きながら、調整していきます。じっくり考えて、じっくり時間をかけて書いてください。じっくりと考えていったら、わが家ってどんな家庭なのか、何となく浮かび上がってくるのではないかと思います。実はこの過程が、本人にとっても家族にとっても、一番大切なところなのです。

③

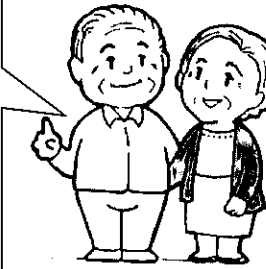
わが家の「暮らし」を考えてみよう

名前 山田 花子

記入日 ○年○月○日

こんな風に暮らしたい

- ・家族と楽しく暮らしたい。
- ・若い頃から家族のために苦勞してきたので、親の面倒をみるのは子どものつとめである。
- ・大変だけれども頑張ってるので、他人からあれこれ言われたくない。
- ・私のことを忘れず大切に扱ってほしい。
- ・これからどうなるのか分からない不安がある。

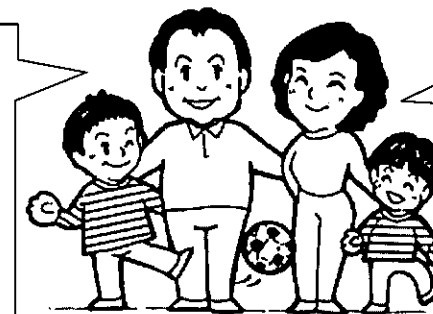


こんなことをやってみたい

- ・家族全員で温泉に行ったり、旅行したい。
- ・自分の下着の洗濯は自分で続けたい。
- ・自分の持ち物は自分の考えて置いてあるので片付け、掃除は自分でしたい。

こんな風にかかわれる

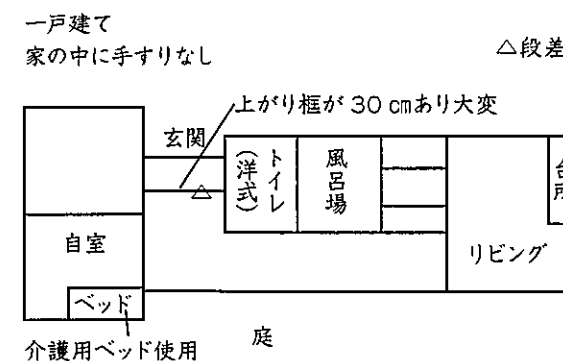
- ・機嫌良く過ごしてくれるようにかかわっていく。
- ・たまにはデパート等へ連れて行ける。
- ・毎日の安否確認の電話をかける。
- ・本人の年金で足りない分は経済的に援助する。



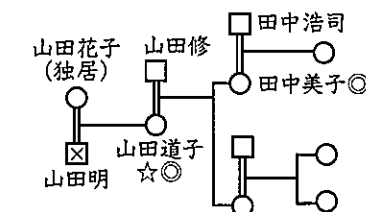
こんな風にかかわりたい

- ・母親の介護のために仕事を辞めたくない。
- ・休みの日にはストレスがたまらない程度に面倒をみたい。
- ・病院や施設に入らず、在宅サービスを利用して頑張らずに生活して欲しい。
- ・他人への感謝の気持ちを忘れないで欲しい。

暮らしている家の間取り



家族構成(男性は□、女性は○、死亡は×、婚姻関係は＝。同居は実線で囲む。ケアプラン作成の中心になる人に☆、主たる介護者に◎)



近隣関係

- ・隣近所の世話にはなりたくない。

わが家流、「暮らし」「介護」についての考え・方針

- ・自分流の生活スタイルには、他人の力を借りずに生活することしかないのでサービス利用には積極的になりにくい(通所介護を検討し始めてから開始までに3ヶ月かかった)、他者との人間関係をつくるのが得意でないし、家族とのかかわりの中で暮らしたいので、介護保険を利用しながら最後まで在宅で生活し続けたい。
- ・褒められたり、認められれば意欲になるので、そういう面を引き出しながら、人とのいい関係もつっていききたい。